



2026年4月6日

株式会社アドバンスト・メディア

## アドバンスト・メディア、 ソフトウェア開発・第三者検証を手がける feat を完全子会社化

～AI 音声認識×開発力・人材力で、「音声 AI イネイブラー」<sup>※1</sup>としての価値創出を目指す～

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木清幸 以下、アドバンスト・メディア）は、ソフトウェアテスト・第三者検証を中心に、ソフトウェアおよびハードウェアの設計から開発まで一貫して手がける株式会社 feat（本社：東京都渋谷区、代表取締役：柴田樹徳 以下、feat）の全株式を取得し、完全子会社とすることを決定いたしましたので、お知らせします。

当社は、音声を起点に企業の AI 活用を包括的に支援する「音声 AI イネイブラー」<sup>※1</sup>を目指しています。そのような中、当社独自の「M-Dev（Market Development with Enterprise Deployment）」<sup>※2</sup>の思想に基づき、M&A を含む他社との連携を積極的に推進してまいります。

この度の feat の完全子会社化により、当社の音声 AI 技術と feat の開発・検証力を融合し、強固な AI ソリューションの開発体制を構築してまいります。

feat は、195 名の従業員のうち 181 名をエンジニアが占める、技術人材に特化した企業です。ソフトウェアテスト・第三者検証、ソフトウェア設計・開発、ハードウェア設計・開発、技術サポートを主要事業としています。独自のテスト標準「TESTOLOGY（テストロジー）」に基づいた体系的な検証プロセスや、有資格者によるレビュー体制を強みとし、第三者検証分野において 15 年以上にわたりノウハウを蓄積してきました。また、ソフトウェアおよびハードウェアの設計から開発、検証まで一貫して対応できる幅広い対応領域と確かな技術力を有しています。

生成 AI の普及により業務プロセスの自動化が急速に進む中、完成したソフトウェアやアプリケーションの最終品質をユーザー目線で担保する「人によるチェックと評価」は、サービスの完成度を左右する非常に重要なプロセスとなっています。AI では置き換えが難しい領域として、品質保証・検証業務を担う、豊富なノウハウや高い専門性を持つ人材の必要性は今後も高まり続けると考えております。

当社では、社会的に AI 活用の機運が高まるほど、AI×人のコラボレーションが重要になると考えており、AI を活用することで仕事の効率と効果を高め、AI を相棒にすることで仕事を楽しくするという「AISH（アイッシュ：AI Super Humanization）」への取り組みを進めています。

今回の株式取得はその一環であり、当社が有する AI 音声認識×音声 AI の圧倒的な強みと、feat の高い開発力・豊富な人材力を融合することで、日本語・音声認識・業界特化の強みを最大限に生かした「音声 AI イネイブラー」<sup>※1</sup>としての新たな複合ソリューション・サービスの創出と顧客企業への提供価値向上および新規案件獲得の拡大を図ります。

アドバンスト・メディアでは今後も、両社の技術・人材・顧客基盤を融合し、持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現を目指してまいります。

## ■株式会社 feat 概要

会社名 : 株式会社 feat  
所在地 : 東京都渋谷区猿樂町 3-3 Imas Shibuya 3F  
設立 : 2008年9月4日  
代表者 : 代表取締役 柴田 樹徳  
事業内容 : ソフトウェアテスト/第三者検証、ソフトウェア設計・開発、ハードウェア設計・開発、  
技術サポート  
資本金 : 10,000 千円  
URL : <https://www.feat-inc.com/>

以上

- ※1 音声 AI イネイプラーとは、生成 AI と音声を基軸とした音声 AI により顧客企業やパートナー企業の AI イネイプラー化を促進し AI の市場開発を進展させる事業体のこと。
- ※2 M-Dev (エムデブ : Market Development with Enterprise Deployment) とは、M&A を含む他社連携による販路の開拓・拡大により、これまでの AI 音声認識の市場開発を AI の市場開発に進化させること。

## 【会社概要】 <株式会社アドバンスト・メディア>

代表者 : 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸  
本社 : 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 42F  
URL : <https://www.advanced-media.co.jp/>  
設立 : 1997年12月  
資本金 : 69億3031万円 (18,392,724株) (2025年12月末現在)  
事業内容 :  
◆企業および企業内のユーザーや一般消費者へ AI 音声認識アミボイスをサービス利用の形で提供する「サービス事業」  
◆AI 音声認識アミボイスを組み込んだアプリケーション商品をライセンス販売する「プロダクト事業」  
◆AI 音声認識アミボイスを組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」

1997年に設立。Interactive Systems, Inc. (米国) と日本語音声認識 AmiVoice を共同で開発し事業化。2005年には、音声認識専門の企業として初の東京証券取引所マザーズ市場 (現 : グロース市場) に上場し、音声認識事業で日本で初めて通年ベースで黒字化を達成しています。

「HCI (Human Communication Integration) の実現」をビジョンに掲げ、人が機械に自然に意思を伝えられる「ソフトコミュニケーションの時代」を拓くべく、音声認識ソフトウェア・クラウドサービス市場シェア No.1 (出典 : 合同会社 ecarlate 「音声認識市場動向 2025」) の音声認識 AmiVoice を主軸にした事業を展開。会議、医療、コールセンター、建設・不動産、物流・製造などの領域特化型エンジンとして、幅広いシーンで活用されています。

## 【本件のお問い合わせ】

### 報道関係

経営推進本部 広報グループ  
・ TEL : 03-5958-1307